

# ○ レンギョウ (連翹)

## 語 源

レンギョウ属 *Forsythia*は、スコットランド人の植物学者、また18世紀イギリスにおける著名な園芸家、またイギリスの王立園芸協会の創設者の一人であったウィリアム・フォーサイス(William Forsyth, 1737-1804)にちなんでいる。種小名 *suspensa*は、ラテン語で「垂れ下がった」という意味の形容詞で、枝が下に垂れた様子をさしている。一方、連翹の「翹」は、キジ(雉)が尾羽を広げて飛び立つ様を表し、連翹の茎が直立していることを指すという。



## 基 原

*Forsythia suspensa* レンギョウ  
*F. viridissima* シナレンギョウ  
モクセイ科 落葉小高木

## 薬用部分

果実

## 産 地

中国(山西、河南、陝西、山東、河北、甘肅、湖北など)

## 主な成分

トリテルペノイドのオレアノール酸、モノテルペン配糖体のフォルシチド、フォルシチドメチルエステル、リグナンのアルクチン、マタイレシノサイドなど

## 主な薬効

利尿、抗菌

## 代表的処方

漢方処方用薬である。消炎排膿薬、皮膚疾患用薬とみなされる処方およびその他の処方に少数例配合されている。



## 【荊芥連翹湯】

ケイガイレンギョウトウ

蓄膿症、慢性鼻炎、慢性扁桃炎、にきび

(処方内容) 当帰／荊芥／芍薬／防風／川芎／薄荷葉／地黄／枳殻／黄連／甘草／黄芩／白芷／黄柏／桔梗／山梔子／柴胡／連翹

## 【防風通聖散】

ボウフウツウショウサン

肥満型の壮健な人で、腹が膨満し、便秘、のぼせ症、肩こり、動悸、頭痛、蓄膿、口渇、血圧が高いものの次の諸症に用いる：動脈硬化症、高血圧症、ぜんそく、痔疾、脳出血、常習性便秘、禿頭、慢性腎炎、丹毒

(処方内容) 当帰／麻黄／芍薬／大黄／川芎／芒硝／山梔子／白朮／連翹／桔梗／薄荷葉／黄芩／生姜／甘草／荊芥／石膏／防風／滑石

## 文献報告

### 【抗炎症・鎮痛】

Antiinflammatory effect of *Forsythia suspensa* VAHL and its active fraction

Biol. Pharm. Bull., 1997, 20, 861-4

### 【血圧降下】

連翹より得られたForsythiasideの血管平滑筋弛緩作用

Yakugaku Zasshi, 2005, 125, 219-24

※参考文献：「生薬単」「日本薬局方」「中薬大辞典」「牧野和漢薬草大図鑑」「和漢薬の事典」「漢方のくすりの事典」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力

福田龍株式会社

(お問い合わせ) 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11

TEL: 06-6364-5861 FAX: 06-6364-6562

URL: www.fukudaryu.co.jp